

資源循環型の暮らし

事業活動から発生する食品廃棄物や、暮らしの中から発生する容器、包装材などの発生抑制と有効活用に取り組みました。

1 食品ロスの発生抑制と食品リサイクルの推進

環境共生型農園 エコファーム

堆肥化施設コープ土づくりセンターと、隣接する(有)みずほ協同農園からなるエコファーム(三木市)では、**コープこうべの37店舗の野菜・肉の加工くずを回収・堆肥化し、その堆肥で育てた野菜を再び店舗などで供給しています。**



援農ボランティアに参加した職員と家族

エコファームのしくみ



■ 宅配返品商品のフードバンクへの提供

注文間違いなどでやむなく返品となった宅配のお届け商品の一部を、NPO法人フードバンク関西(芦屋市)へ提供しています。フードバンクで集められた食品は、食支援を必要とする人に無償で提供され、食品ロスの削減だけではなく、貧困問題の解決にも一助となっています。

また、新たな取り組みとして、家庭の余剰食品を持ち寄ってフードバンクに提供する「フードドライブ」を神戸市と連携し、3店舗で実施しました。



神戸版「フードドライブ」モデル実施をスタート

「こども食堂」への提供

宅配は、1週間前にご注文いただいた分だけ商品をお届けするシステムのため、流通過程で食品ロスが発生しにくい形態です。しかし、やむなく発生した返品の一部は廃棄せず、フードバンクや地域のこども食堂に提供しています。



こども食堂への提供(協同購入センター東灘)



2 容器包装の削減とリサイクルの推進

店舗・宅配でのリサイクル品の回収

コープこうべでは、使用する容器をできるだけ減らすとともに、リサイクルのしくみが確立している品

2016年度の回収量	(単位:kg)
紙パック(店舗・宅配)	320,420
飲料缶(店舗)	258,441
発泡トレイ(店舗)	171,359
ペットボトル(店舗)	502,106
ペットボトルキャップ(店舗)	28,195
透明トレイ・卵パック(店舗)	116,975
卵パック(宅配)	38,302
商品カタログ「めーむ」(宅配)	6,614,308
商品配達用ポリ袋(宅配)	83,767

目について、店舗や宅配を通じて組合員から回収を行っています。

リサイクル活動が障がい者の就労を支援

店頭リサイクルで回収したペットボトルとペットボトルキャップは、子会社の就労支援A型事業所「(株)ゆうあいサポート」がプレス加工等を行い、リサイクル業者に売却することで、障がい者の就労を支援しています。



ペットボトルのプレス事業(株)ゆうあいサポート

3 マイバッグ運動

2016年度持参率 **86.9%**
レジ袋節約枚数 **7,290万枚**

マイバッグ運動は1970年代の第二次オイルショック時の物不足パニックの教訓から「買い物袋再利用運動」としてスタートし、組合員のみならずととも約40年間取り組みをすすめてきました。また、行政との連携も行っており、現在は18市3町とレジ袋削減に向けた協定を締結しています。

■ 兵庫県内の店舗の取り組み

兵庫県内の店舗では、1995年よりレジ袋1枚5円の有料化に取り組みんでいます。代金は全額環境の取り組みに活用しています。

- ①コープの森・社家郷山、みんなの牧心プロジェクトなどの里山整備
- ②エコファームや「とれびち」と「とれしゃき」の取り組み
- ③地球温暖化防止に向けた、エネルギー学習

④容器包装のリサイクルに必要な費用の一部に充当



レジ袋代金を活用して行ったプログラム風景

■ 大阪府下の店舗の取り組み

大阪府下の店舗では、マイバッグをご持参の方にエコシールをお渡しし、エコシールを20枚集めると100円の割引券として使用できます。さらに環境や福祉活動に寄付することもできます。2016年度は環境分野では、15の小中学校にエコベンチをお届けし、また、福祉の分野では、7か所の福祉関連団体に必要な備品を寄贈しました。



エコベンチ(透明トレイの再利用)には、コープこうべのマイバッグ運動の寄付金を活用しています

コープこうべのあゆみ

年度	主な取り組み
1978	●買い物袋再利用運動を開始 ●食品容器包装フィルムを塩ビからポリエチレンに変更
1981	●有リン洗剤の取り扱いを中止 ●せっけんキャンペーンを開始
1990	●コープの環境月間スタート ●環境統一マーク商品の供給を開始 ●牛乳パックリサイクルが本格的にスタート
1991	●買い物袋再利用運動から「買い物袋持参運動」に ●フードプラン第1号商品開発 ●飲料缶、トレイ、ペットボトルのリサイクル開始
1992	●公益信託「コープ環境基金」を設立
1995	●買い物袋持参運動を拡大して「マイバッグ運動」に
1996	●総代会特別決議として「環境憲章」を採択
1998	●コープ武庫之荘ISO14001取得 ●コープ土づくりセンター完成 ●(有)みずほ協同農園発足
1999	●エコファーム施設の完成 ●食品工場ISO14001取得
2000	●全事業活動でISO14001取得
2001	●第一次環境中期計画策定 ●エコファームを本格オープン
2003	●食品工場の廃棄物処理設備完成
2004	●第二次環境中期計画策定
2005	●ISO14001の環境マネジメントシステムを食品工場と統合 ●フードプラン管理規定の策定 ●食品工場のバイオマス利活用の取り組みが、兵庫県「ひょうごバイオマスecoモデル」第1号に認定
2007	●第三次環境中期計画策定 ●「マイバッグ運動」のステップアップ ～レジ袋のレジ精算、食品を扱う150店舗で実施 ●容器包装3R推進環境大臣賞最優秀賞受賞
2008	●兵庫県、西宮市と企業の森づくり協定締結 ●「コープの森・社家郷山」の取り組み開始
2010	●店舗で卵パック、透明トレイの回収スタート ●地産地消の取り組み強化「ひょうご発」商品開発
2011	●コープこうべ環境基金20周年のつどい開催
2012	●国際協同組合年記念事業「食と環境のシンポジウム」 「虹の仲間と森づくり」開催 ●住吉事務所が関西エコオフィス大賞「節電の励行部門賞」を受賞
2013	●鳴尾浜配送センターで太陽光発電を開始 ●アルミ付紙パックの回収開始
2014	●子会社の(株)ゆうあいサポートで店頭回収のペットボトルのプレス作業開始 ●ISO14001の認証を返上し、自主運用に切り替え ●子会社の(株)コープ環境サービスで、宅配の商品情報紙「めーむ」の圧縮作業を開始
2015	●再生可能エネルギーを利用する電力供給事業を開始(コープこうべの42事業所に電力供給) ●「おおさか環境賞」の準大賞を受賞 ●ペットボトルのキャップの回収開始 ●第3回 食と農林漁業の食育優良活動表彰「農林水産大臣賞(企業部門)」を受賞 ●コープの森・社家郷山が環境省「生物多様性保全上重要な里地里山」(500箇所)に選定 ●宅配返品商品のフードバンク関西への提供開始 ●みんなの牧心プロジェクトの取り組み開始
2016	●再生可能エネルギーを利用する電力供給事業所を拡大(コープこうべの88事業所に電力供給) ●子会社の(株)コープ環境サービスで、宅配の商品配達用ポリ袋の圧縮作業を開始
2017	●再生可能エネルギー電力を含む「コープでんき」を組合員に供給する電力小売事業を開始